

飼養動向：鶏（採卵鶏）

- ・ 飼養戸数は、近年、小規模飼養者層を中心に年率4～6%の割合で減少。
- ・ 成鶏めす飼養羽数は、平成11年以降減少傾向で推移した後、19年は増加したが、20年以降、再び減少。一戸当たり飼養羽数は、着実に増加。

○ 採卵鶏飼養戸数・羽数の推移

（各年2月1日現在）

区 分 / 年	16	18	19	20	21	23	24	25	26
飼養戸数(戸)	4,090 (▲5.8)	3,600 (▲12.0)	3,460 (▲3.9)	3,300 (▲4.6)	3,110 (▲5.8)	2,930 (▲5.8)	2,810 (▲4.1)	2,650 (▲5.7)	2,560 (▲3.4)
うち成鶏めす10万羽以上層(戸)	348	352	365	356	350	336	327	328	324
戸数シェア(%)	(9.3)	(10.7)	(11.6)	(11.9)	(12.4)	(12.5)	(12.8)	(13.5)	(14.0)
成鶏めす飼養羽数(千羽)	137,216 (▲0.1)	136,894 (▲0.2)	142,765 (4.3)	142,523 (▲0.2)	139,910 (▲1.8)	137,352 (▲1.8)	135,477 (▲1.4)	133,085 (▲1.8)	133,506 (0.3)
うち10万羽以上層(千羽)	74,359	82,260	88,453	91,543	91,001	90,083	90,314	91,556	93,476
羽数シェア(%)	(54.5)	(60.1)	(62.0)	(64.3)	(65.2)	(65.7)	(66.8)	(68.8)	(70.0)
一戸当たり平均									
成鶏めす飼養羽数(千羽)	33.5	38.0	41.3	43.2	45.0	46.9	48.2	50.2	52.2

資料：農林水産省「畜産統計」

注1：種鶏のみの飼養者を除く。

注2：数値は成鶏めす羽数1,000羽未満の飼養者を除く数値である。

注3：平成17年、22年は世界農林業センサスの調査年であるため比較できるデータがない。

また、18年および23年の()内の数値は、それぞれ16年、21年との比較である。